

平成18年3月期

第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年7月29日

上場会社名 越智産業株式会社

(コード番号：7489 福証)

(URL <http://www.ochisangyo.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 越智 通広

責任者役職・氏名 取締役財務グループ長 古賀 修一 (TEL：(092)711-9173)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・ 棚卸資産の計上基準

当四半期における棚卸資産の棚卸高は、実地棚卸を行わず、前事業年度に係る実地棚卸高を基礎として、帳簿棚卸によって算定しております。

・ 法人税等の計上基準

法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容)

連結(新規) 2社 (九州ダイナ(株))

(株)岡山石田)

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	16,628	17.2	65	△ 4.2	124	△ 9.5	57	2.1
17年3月期第1四半期	14,182	11.6	68	△ 3.9	137	27.5	56	62,210.5
(参考) 17年3月期	63,529		541		745		201	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	11	79	—	—
17年3月期第1四半期	11	35	—	—
(参考) 17年3月期	36	99	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期におけるわが国経済は、IT(情報技術)分野での在庫調整や、米・中国経済の減速の影響による輸出の伸び悩みという不安材料をなお残すものの、雇用や所得環境の改善による消費者マインドの好転や設備投資の好調持続により、踊り場脱却の足がかりができる状況となりました。

但し、住宅投資については大きな改善は見られず、当第1四半期の新設住宅着工戸数は前年同期並みを維持したものの、合板市況の悪化の影響などもあり、市場環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況下で当グループは、リフォーム需要の創造を中心とした営業戦略を推進継続する一方で、さらなるシェア拡大とスケールメリットの追及のため、九州ダイナ(株)(大分市)及び(株)岡山石田(岡山市)を新たな連結子会社として加え、業容の拡大にも努めてまいりました。

この結果、当第1四半期における売上高は前年同期比17.2%増の16,628百万円となりました。利益面につきましては、当社における創業50周年記念行事費用や、上記2社の連結子会社化に係る初期費用など、当四半期特有の支出もあり、経常利益は前年同期比9.5%減の124百万円となりました。しかしながら四半期純利益は、特別損益項目の若干の改善により同2.1%増の57百万円と僅かながら増益となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	35,391	4,701	13.3	960	46
17年3月期第1四半期	31,404	4,600	14.6	923	63
(参考) 17年3月期	32,702	4,672	14.3	950	94

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	△ 329	156	969	3,125
17年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 17年3月期	1,316	△ 291	△ 769	2,328

(注) 前年同四半期については、連結キャッシュ・フローの公表は行なっておりません。

〔 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 〕

当第1四半期の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末と比較し、株主資本が28百万円増加しましたが、総資産も2,689百万円増加したため、株主資本比率は13.3%と1.0%減少しました。

主な資産の増加要因としては、流動資産として現金及び預金が797百万円、受取手形及び売掛金等が1,104百万円、棚卸資産が164百万円増加し、固定資産として土地が547百万円増加しております。また、負債の増加要因としては、流動負債として支払手形及び買掛金が472百万円、短期借入金が1,380百万円増加し、固定負債として長期借入金が306百万円増加しております。

【 参 考 】

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	33,000	310	80
通期	67,500	780	230

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 46円14銭

〔 業績予想に関する定性的情報等 〕

第2四半期におきましては、合板市況の低迷の影響が懸念されるものの、新規連結子会社2社の寄与もあり、売上高は引き続き概ね好調に推移することが予想されます。また一方で利益面につきましては、役員退職慰労引当金の繰入や減損会計適用の影響などが見込まれます。これらを考慮し、平成17年4月27日発表の連結業績予想のうち、中間期の業績予想を上記のとおり変更しております。

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産						
1. 現金及び預金	2,353,548		3,195,481		2,398,187	
2. 受取手形及び売掛金等	18,955,367		21,160,171		20,055,683	
3. 棚卸資産	2,620,572		2,257,648		2,093,563	
4. その他	650,478		291,643		302,431	
貸倒引当金	△ 640,747		△ 211,642		△ 201,646	
流動資産合計	23,939,219	76.2	26,693,303	75.4	24,648,218	75.4
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 土地	3,390,267		3,977,919		3,430,267	
(2) その他	925,138		1,198,730		1,093,973	
有形固定資産合計	4,315,405	13.8	5,176,649	14.6	4,524,241	13.8
2. 無形固定資産	535,670	1.7	516,125	1.5	522,982	1.6
3. 投資その他の資産						
(1) 投資その他の資産	2,899,233		4,015,588		4,004,077	
貸倒引当金	△ 284,616		△ 1,009,743		△ 996,996	
投資その他の資産合計	2,614,617	8.3	3,005,844	8.5	3,007,080	9.2
固定資産合計	7,465,693	23.8	8,698,619	24.6	8,054,304	24.6
資産合計	31,404,913	100.0	35,391,922	100.0	32,702,523	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	17,798,624		20,094,330		19,621,897	
2. 一年以内償還予定社債	—		100,000		—	
3. 短期借入金	5,780,532		6,336,335		4,955,656	
4. 賞与引当金	343,087		409,778		268,604	
5. その他	430,782		626,957		901,527	
流動負債合計	24,353,026	77.6	27,567,401	77.9	25,747,685	78.7
II 固定負債						
1. 社債	—		100,000		—	
2. 長期借入金	1,713,629		1,815,243		1,508,999	
3. 退職給付引当金	218,460		246,527		237,300	
4. 役員退職慰労引当金	122,856		207,953		178,619	
5. その他	276,799		287,270		211,731	
固定負債合計	2,331,745	7.4	2,656,994	7.5	2,136,650	6.6
負債合計	26,684,771	85.0	30,224,396	85.4	27,884,336	85.3
(少数株主持分)						
少数株主持分	119,764	0.4	466,278	1.3	145,485	0.4
(資本の部)						
I 資本金	654,190	2.1	654,190	1.9	654,190	2.0
II 資本剰余金	601,300	1.9	601,300	1.7	601,300	1.8
III 利益剰余金	3,146,204	10.0	3,286,928	9.3	3,291,306	10.1
IV その他有価証券評価差額金	203,474	0.6	252,874	0.7	219,951	0.7
V 自己株式	△ 4,790	△ 0.0	△ 94,045	△ 0.3	△ 94,045	△ 0.3
資本合計	4,600,377	14.6	4,701,247	13.3	4,672,702	14.3
負債、少数株主持分 及び資本合計	31,404,913	100.0	35,391,922	100.0	32,702,523	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	14,182,277	100.0	16,628,004	100.0	63,529,741	100.0
II 売上原価	12,789,937	90.2	15,048,516	90.5	57,375,400	90.3
売上総利益	1,392,340	9.8	1,579,487	9.5	6,154,340	9.7
III 販売費及び一般管理費	1,324,260	9.3	1,514,297	9.1	5,612,446	8.8
営業利益	68,079	0.5	65,190	0.4	541,893	0.9
IV 営業外収益	108,633	0.8	104,259	0.6	371,507	0.6
V 営業外費用	39,417	0.3	45,202	0.3	167,541	0.3
経常利益	137,295	1.0	124,246	0.7	745,859	1.2
VI 特別利益	—	—	8,171	0.1	11,688	0.0
VII 特別損失	6,589	0.1	69	0.0	334,394	0.5
税金等調整前 四半期(当期)純利益	130,706	0.9	132,348	0.8	423,153	0.7
法人税、住民税及び事業税	69,142	0.5	67,116	0.4	190,731	0.4
少数株主利益	5,032	0.0	7,532	0.1	30,703	0.0
四半期(当期)純利益	56,531	0.4	57,699	0.3	201,718	0.3

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結剰余金計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)			
I 資本剰余金期首残高	601,300	601,300	601,300
II 資本剰余金増加高	—	—	—
III 資本剰余金減少高	—	—	—
IV 資本剰余金四半期末(期末)残高	601,300	601,300	601,300
(利益剰余金の部)			
I 利益剰余金期首残高	3,154,249	3,291,306	3,154,249
II 利益剰余金増加高	【 56,531 】	【 57,699 】	【 201,718 】
1. 四半期(当期)純利益	56,531	57,699	201,718
III 利益剰余金減少高	【 64,576 】	【 62,078 】	【 64,661 】
1. 配当金	45,026	44,053	44,826
2. 役員賞与	19,550	18,025	19,835
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高	3,146,204	3,286,928	3,291,306

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	132,348	423,153
2. 減価償却費	39,911	141,050
3. 連結調整勘定償却額	△ 4,808	△ 12,196
4. 貸倒引当金の増加額(または減少額(△))	△ 5,027	291,979
5. 賞与引当金の増加額	138,774	41,688
6. 退職給付引当金の増加額	487	26,557
7. 役員退職慰労引当金の増加額(または減少額(△))	△ 50,666	57,028
8. 受取利息及び受取配当金	△ 12,243	△ 34,220
9. 支払利息	17,083	63,439
10. 投資有価証券売却益	△ 1,488	—
11. 売上債権の増加額	△ 227,524	△ 1,293,698
12. 棚卸資産の増加額	△ 54,968	△ 59,225
13. その他流動資産の減少額	10,562	1,769
14. 有形固定資産等売却益	△ 296	—
15. 有形固定資産等売却損	—	812
16. 有形固定資産除却損	101	7,270
17. 出資金等評価損	—	500
18. その他固定資産の減少額(または増加額(△))	301,428	△ 24,112
19. 仕入債務の増加額(または減少額(△))	△ 346,118	1,893,576
20. 未払消費税等の増加額	9,990	41,606
21. その他流動負債の増加額(または減少額(△))	△ 27,770	136,769
22. その他固定負債の増加額(または減少額(△))	△ 1,622	7,476
23. 役員賞与の支払額	△ 18,500	△ 20,500
24. その他	—	13,010
小計	△ 100,345	1,703,734
25. 利息及び配当金の受取額	12,243	34,172
26. 利息の支払額	△ 16,574	△ 64,649
27. 法人税等の支払額	△ 224,983	△ 356,749
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 329,659	1,316,506

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の預入による支出	△ 1,102	△ 3,405
2. 定期預金の払戻による収入	—	271,707
3. 短期貸付金の純増減額(増加(△))	336,984	△ 85,342
4. 有形固定資産等の取得による支出	△ 178,266	△ 163,544
5. 有形固定資産等の売却による収入	601	100
6. 無形固定資産の取得による支出	—	△ 12,325
7. 投資有価証券の取得による支出	△ 2,432	△ 76,348
8. 投資有価証券の売却による収入	3,820	0
9. 新規連結子会社株式の取得による支出	△ 5,567	△ 202,987
10. 長期貸付による支出	△ 3,000	△ 5,000
11. 長期貸付金の回収による収入	31,654	36,761
12. 投資不動産の取得による支出	△ 26,000	△ 50,795
投資活動によるキャッシュ・フロー	156,691	△ 291,178
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増減額(減少(△))	649,167	△ 474,000
2. 長期借入による収入	600,000	813,000
3. 長期借入金の返済による支出	△ 228,914	△ 970,669
4. 自己株式の取得による支出	—	△ 89,358
5. 配当金の支払額	△ 44,053	△ 44,826
6. 少数株主への配当金の支払額	△ 7,040	△ 3,495
財務活動によるキャッシュ・フロー	969,159	△ 769,348
IV 現金及び現金同等物の増加額	796,191	255,979
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,328,876	2,072,896
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,125,067	2,328,876

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。